

環境行政への参画

市営ガスを活用した省エネルギー、二酸化炭素抑制への支援について

習志野市では、地球温暖化対策推進計画を掲げ、温室効果ガスの抑制に取り組んでいるところであります。

企業局ではCO₂の削減により、環境負荷低減に努めることを目的として、市の環境行政の一翼を担うとの観点から、高効率給湯器（エコジョーズ）と家庭用燃料電池（エネファーム）について、市の設置費補助事業制度に対し助成を行っております。

1. エコジョーズ

平成22年度よりエコジョーズの購入者に対する市の設置費補助事業制度に助成をしており、これまでの実績といたしましては、5,044件の助成を行いCO₂の抑制に効果を上げております。

参考といたしまして、下記に小学校のプールで換算した二酸化炭素削減量を記載しております。

また、エコジョーズは、平成25年度から一般給湯器として標準化されたことから、平成26年度より段階的に補助金額を減額しております。今後の助成につきましては、環境部と協議してまいりたいと考えております。

平成26年度補助金額実績

25,000円/台 × 811件
20,275,000円

平成27年度補助金額予算

10,000円/台 × 2,500件
25,000,000円

参考：二酸化炭素削減相当量

エコジョーズ

平成22年度 509件分 69,733kg 小学校プール換算で、約99杯分に相当（決算値）
平成23年度 737件分 100,968kg 小学校プール換算で、約143杯分に相当（決算値）
平成24年度 1,115件分 152,755kg 小学校プール換算で、約216杯分に相当（決算値）
平成25年度 1,872件分 256,464kg 小学校プール換算で、約363杯分に相当（決算値）
平成26年度 811件分 111,107kg 小学校プール換算で、約157杯分に相当（決算値）

※実績合計 5,044件分 691,028kg 小学校プール換算で、約978杯分削減
平成27年度 2,500件分 342,500kg 小学校プール換算で、約484杯分に相当（予算値）

2. エネファーム

平成26年度より、エネファームの購入者に対する市の設置費補助事業制度に助成を行っております。

家庭用燃料電池設置費補助事業制度につきましては、平成26年度より開始された新たな補助事業であり、現在まで4月1日号「広報習志野」・習志野市ホームページに掲載して周知しております。今後は、6月15日号「広報あじさい」・ガスフェスタ等で周知するとともに、各種イベントや施設見学会、また、ハウスメーカー等に対し補助制度を中心とした提案を行い、普及促進してまいります。

平成26年度補助金額実績

300,000円/台 × 4件
1,200,000円

平成27年度補助金額予算

(県 100,000円 市 200,000円)
300,000円/台 × 50件
15,000,000円

【内訳】

県 1,300,000円
市 13,700,000円

例：本体価格 約200万円のエネファームを購入した場合

補助金	60万円
内訳	〔 国：30万円 県：10万円（市に交付） 市 20万円 〕
お客様支払額	140万円
合計	200万円

※ 国の補助と合わせますと、お客様の支払額は約140万円程度となります。

参考：二酸化炭素削減相当量

エネファーム

平成26年度 4件分 6,000kg 小学校プール換算で、約 8杯分に相当（決算値）
平成27年度 50件分 75,000kg 小学校プール換算で、約 113杯分に相当（予算値）